

言語技術の効果的な活用・言語活動の充実を図った
国語学習指導案

広島市立伴中学校

- 1 学年・単元名 第3学年 古典を楽しむ「君待つと - 万葉・古今・新古今 - 」
- 2 本時の目標 古人と現代人の思いや表現方法の、共通点や相違点を感じ取り、意見をもつことができる。
- 3 本時の工夫点 元にした和歌と書き換えた現代短歌を比較させ、古人と現代人の思いや表現方法の、共通点や相違点を発表させる。
グループでその作品を選んだ理由について話型を用いて発表させる。
- 4 学習の展開

学習活動	指導上の留意点	評価規準(評価方法)
<p>1 今日の目標と学習の流れを確認する。</p> <p>2 選んだ作品を発表する。</p> <p>(1) 和歌がつくられた状況をワークシートに記入する。</p> <p>(2) グループ内で意見を交流する。</p> <p>(3) グループで一首の現代短歌を選ぶ。</p> <p>(4) 作品を発表し合う。 ・グループの代表者が前で発表する。</p> <p>3 発表された作品から印象に残った現代短歌を選ぶ。</p> <p>4 自己評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を板書する。 「古人と現代人の共通点や相違点を考え、自分の考えをもつ」 ・学習の流れを3段階に分けて説明する。 グループで、作品を一つ選ぶ。 選んだ作品を発表し合う。その際、選んだ理由を述べる。 現代短歌を選ぶ。 ・5W1Hを手がかりにさせる。 ・ワークシートを活用させる。 ・和歌と現代短歌を比べた時に、古人と現代人の思いや表現方法について、共通点や相違点がよく出ているものを選ばせる。 情報を的確に分析する技術 その作品を選んだ理由と和歌の内容を発表させ、元にした和歌と現代短歌を比較して、共通点と相違点を指摘し、説明する。 ・和歌と現代短歌とを書いた短冊を、黒板に並べて貼り、全体で確認できるようにする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>作品例 和歌：春過ぎて夏来るらし白袴の衣乾したり天の香具山 現代短歌：制服がポロシャツに変わる移行期間あぁもう夏だと感じる瞬間 生徒の意見例 昔も今も、衣服で季節の移り変わりを感じていることがわかる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・古人と現代人の思いや表現方法の共通点と相違点を指摘し、自分の意見を述べている。 (発表)